機能要件

ヘッダー

アイコンを表示（ログインをしていないことが伝わるイメージのアイコンを表示）、押下することにより、ログイン画面、へ遷移することができる。

生体情報検索機能

絞り込みボタンを表示、押下することによりアニメーションにてメニューを表示する

検索文字入力用のテキストボックスを表示

検索ボタンを設置、ボタンを押下することにより、検索結果画面に入力情報、詳細条件を送る

ログイン後ヘッダー

アイコンを表示、押下することによりマイページ画面へ遷移

マイページ画面

自信で登録した情報を表示（お気に入り、自分の投稿した生体情報、メールアドレス、パスワード、）、それぞれ編集を促すボタンなどを押下することにより編集することができる

それぞれ押下することにより、マイページ画面、へ遷移することができる。

生体情報検索機能

タイトル、一文字一致

検索は２０件ずつ表示

フッダー

Neta開発経緯画面へ促すような文のリンクを表示、押下することによりNeta開発経緯画面へ遷移

お問い合わせ先メールアドレスを表示

利用規約画面へ促すような文のリンクを表示、押下することにより利用規約画面へ遷移

ホーム画面

生体情報におおまかな区分を作り表示、区分タグ検索的な機能を表示

複数の生体情報の写真を表示、

お気に入りのカウントが多い生体情報、新規の生体情報

混泳飼育で人気の熱帯魚

検索結果画面

ヘッダーの検索で入力された情報を受け取り、表示する

条件は生体名１文字一致

検索結果は２０件ずつ表示

下部にもっと見るなどのボタンなどを設置、押下することにより３０件表示

以降３０件ずつ表示

お気に入り画

//お気に入りしたユーザーをカウントした情報を

お気に入りをした生体情報を全て表示する。

ログイン画面

メールアドレス入力用テキストボックス

パスワード入力用パスワードボックス

押下することにより会員情報新規登録画面へ遷移するリンクなどを表示

ログインボタンを設置、押下した際に、メールアドレス、パスワードを照合し、正しければそれぞれのログイン後ホーム画面へ遷移

ログイン後ホーム画面

ユーザーの情報を編集するためのボタンなどを設置、押下することにより会員情報編集画面へ遷移

ユーザーが生体情報を投稿できるためのボタンなどを設置、押下することにより生体情報投稿画面へ遷移

会員情報新規登録画面

メールアドレス登録用テキストボックス

パスワード登録用パスワードボックス

パスワード登録確認用パスワードボックス

スクロールで確認することができる利用規約を表示

利用規約に同意をする程のチェックボックス

アイコンがデフォルトで設定され、ユーザーはそれをこの画面で確認できない

次へボタンを表示

押下することにより会員情報登録確認画面へ遷移

会員情報新規登録確認画面

会員情報新規登録画面でユーザーによって入力された情報を受け取り、それを表示（メールアドレス、パスワード（文字数のみ点で表示）、）

デフォルトで固定のアイコンを設定、表示する。

デフォルトで設定されたアイコンを押下することによりユーザーは自身のアイコンを編集することができる。

プロフィール編集画面

ニックネーム編集機能

アイコン編集機能

自身で選択した（またはデフォルト）アイコンを押下することにより

生体情報投稿画面

ユーザーは投稿することができる。

                 タイトルを入力するためのテキストボックス

                 写真を最大10個までアップロードすることができる

                 飼育情報の詳細を入力

サムネ画像の魚の性別、オス、メス、チェックボックス

おすすめ混泳　ドロップダウンメニュー、はい、いいえの選択をできるボタンなど、押すと青くなるなど

混泳状態の備考を入力するためのテキストボックス

最低水槽サイズ

投稿を確認するための確認画面を表示、押下することにより生体情報投稿確認画面へ遷移

生体情報投稿確認画面

生体情報投稿画面でユーザーが入力したデータを取得、表示（タイトル、写真、飼育情報）させ、確認を促すための画面

                 投稿ボタンを表示、押下することにより、生体情報登録画面へ遷移

この時データベースに生体情報（タイトル、写真、飼育情報）、一意の値を保存したテーブルを生成

生体情報投稿編集画面

ユーザーは自信が投稿した生体情報を編集することができる

生体情報画面

タイトルを表示

生体の画像を表示、（表示形式については未定だがいっぱい見られるようにしたい）

文章を表示

ほかの人の投稿をすべて表示

非機能要件

検索エンジンはある程度の表示にし、処理に負担をかけない。

画像はなるべく表示させないことで処理に負担をかけない。

・検索した段階で（テーブル）１項目につき１つまで

・（テーブル）１項目につき画像アップロードは１０件を最大とする